

ほけんだより

# キラキラ

12月



平成 26 年 12 月 11 日

杉並区立高井戸第二小学校

保健室

12月に入り、日に日に寒くなってきました。寒くて手をポケットに入れたくなりますが、

転んだ時大けがをするので、手袋などをして、ポケットに手を入れないようにしましょう。

今年はインフルエンザの流行が早く始まっています。高二 小では、まだかかった人はいませんが  
近くの学校では報告を受けています。手洗いうがいをしっかりして、元気に冬を乗り越えましょう。

## ★12月の保健目標★



## 寒さに負けない体をつくろう！

ご家庭でも朝の健康観察をお願いします！

せきやくしゃみ、  
鼻水などは出ませんか？

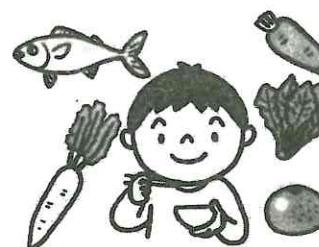
ウイルスを体に  
よせつけないように、  
うがい・手洗いをして  
かぜを予防しよう！

こまめにうがい・手洗い



### バランスのよい食事

野菜や果物は  
体の調子を整えてくれます。  
好き嫌いせず、何でも食べよう！



朝すっきり  
自覚めましたか？

食欲は十分  
にありますか？

腹痛や下痢  
はありませんか？

学校へ行く  
意欲がありますか？

頭やのど、関節  
などからだの痛み  
はうつたえて  
いませんか？

じゅうぶんな睡眠を  
とて、しっかり体を  
休めよう。そうすると、  
かぜをひきにくくなります！

### しっかり睡眠



かんたん

## 簡単にできる早寝の方法

子どもの成長にとって重要なホルモンは、起きているときよりも寝ているときの方が多いです。ホルモンは身長を伸ばすだけでなく、脳の発達、情緒の安定など、子どもの心身の成長に非常に重要な役割を果たします。簡単に早寝ができる方法を学びましょう。

### 朝の光を浴びる

まず、朝一番に部屋のカーテンを開けましょう。朝の光をたくさん浴びると、夜に「メラトニン」がたくさん出ます。



※メラトニンは体温を下げて眠りを誘う働きがあります。光にとても深い関係があり、明るいと分泌が抑えられて、暗くなってくると分泌が始まります。また昼間にたっぷり光を浴びると夜の分泌が増えます。

### 昼間に体を動かす

昼間にたくさん  
体を動かして気持  
ちよく疲れると、  
夜は自然にぐっす  
り眠れます。



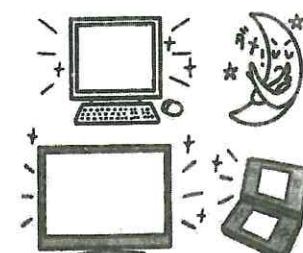
### お風呂に入る

お風呂で温まった  
後、体温が下がって  
きたころに眠ると、  
深い眠りに入りやす  
くなります。



### 寝る前の強い光は眠りの大敵

テレビなどの強い刺激は、眠りのリズムをつくるメラトニンの分泌を抑えてしまうので、寝つきが悪くなってしまいます。寝るときはいったんテレビを消すこと。パソコンやゲームも要注意です。強い光を遅くまで浴びていると、脳は昼間と勘違いして時差ぼけの状態に陥り、体調も崩れます。



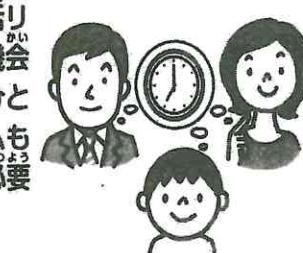
### 寝た後は明かりを暗くする

夜に光をたくさん浴びて  
しまうとメラトニンの分泌  
量が減ります。  
真っ暗にするとどうして  
も寝られない場合は、豆電  
球の明かりにしましょう。



### 家族も思い切って切り替える

子どもが生活リズムを見直す機会に、家族一人ひとりの生活リズムも見直す必要になります。



▼歯みがきを1回したら、☆に1つ色をぬりましょう。毎日、三ツ星めざして、がんばって!!

